



383名

輝け☆輪中!



1月号



【1月の生活目標】

規則正しい生活を送ろう

《具体的実践項目》

- ◎伝わる挨拶をする
- 5分前行動で遅刻しない。
- 着ベルを守る。

☆ 新学期、伝わる挨拶からスタート

3学期が始まり、生徒は気持ち新たに学校生活を送っています。輪島中学校では、年間を通しての目標として「伝わる挨拶をする」と掲げ取り組んでいます。今月は、生活委員会や生徒会執行部の生徒が「挨拶運動」を行い、全校生徒に呼び掛けをしました。3年生は受験に向けての面接練習が始まり、「相手を見て、その場に合わせたボリュームで挨拶をする。」ことが求められています。緊張する場面では、なかなか声が出ないこともありますから、普段から声をしっかり出して「伝わる挨拶」をしていきましょう。



☆ 時計を見て行動できています

授業の始まりのチャイムがなった時、教室内は全員着席して、会長の号令の合図を待っています。チャイムと同時に授業が始まり、スムーズに学習に入っていくことができます。授業の約束4か条の「着ベル」を一人一人が意識することで、今につながっています。

2年前は70%の生徒ができていましたが、30%の生徒は「ベル着」でした。チャイムがなると、バタバタと教室に生徒が入ってきて、先生が注意する声が聞こえ、学習の準備も整っていない人もいました。チャイムがなり、しばらく経ってから授業が始まるのが「普通」でした。しかし、『学力の定着＝授業を大切にすること』と考え、それから毎月「着ベルチャレンジ週間」を設定し、生徒一人一人が時計を意識して行動できるように声をかけてきました。今では、前述したように95%の生徒が意識できるようになり、落ち着いて授業を受けています。

着ベルチャレンジ結果発表

1位 13H・2年全クラス
31H 100%

全校平均 96.3%

祝95%突破!

12月13日(水)の授業開始時に、
13H・2年全クラスが100%達成しました。
2年クラスの学年で最も高い達成率です。
3年クラスの学年でも、95%以上の達成率です。
全校平均96.3%の達成率です。
本校の生徒が、着ベルチャレンジを、
100%達成するまで、頑張りました。

キャプテン会議：各部のキャプテンが集まり、それぞれの活動の良いところを共有しました。「自立・共生・挑戦」の考えが、生徒の心に培われています。

